

地域の春夏秋冬

※最寄駅①龍安寺駅 ②妙心寺駅 ③御室仁和寺駅 ④宇多野駅 ⑤鳴滝駅 ⑥常盤駅

春

桜の咲く頃

嵐電桜のトンネル ④
宇多野～鳴滝駅間の線路の両脇に桜並木。
☎801-5315



4月

上旬～中旬

妙心寺退蔵院 観桜会 ②
通常非公開の本堂と、枯山水庭園「元信庭」を一般公開する「春の特別拝観」を開催。
☎463-2855

仁和寺 御室桜 ③

3月上旬～中旬

遅咲きの御室桜が有名。京都の桜の最後を飾るスポット。
☎461-1155

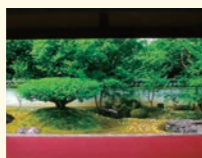


夏

6月

15日～30日

妙心寺東林院 ②
十数本の沙羅の木があり、白い花を咲かせる。
☎463-1334



土用丑の日付近の土日

五智山蓮華寺 ③
きゅうりで体の悪い部分をなで、土に埋めると病気を持ち去るといわれている。
☎462-5300

7月

第2土曜日から3週間

法金剛院観蓮会 ②か③
回遊式庭園に90品種もの蓮が咲く。
☎461-9428

土用丑の日

三宝寺 ほうろく灸祈禱 ④
「ほうろく」を頭に寄せ、もぐさを置いて火をつけ木剣にて九字を切り、悪鬼邪霊を払う祈禱。



8月

9日・10日

妙心寺 お精霊迎え ②
9日・10日に精霊を迎え、16日に送る。お堂の周りには、絵灯籠が飾られ、参道には露店が並び、灯籠が点灯する「花灯路」も。



秋

10月

中旬～下旬

妙心寺東林院「梵灯のあかりに親しむ会」②
和やかな600本のろうそくのあかりが醸し出す幻想的な雰囲気、舞台との距離が近く、迫力満点。
☎462-2665



第3日曜日

福王子神社 秋祭り ④
仁和寺の守護神で同寺から譲渡された神輿の巡行が行われる。
☎463-0937

10月

第3日曜日

住吉大伴神社 神輿祭 ①
担ぎ神輿や地域の人たちによる力強い太鼓の演奏が行われる。
☎462-2298

11月

上旬

龍安寺参道 秋祭り ①
地元学生や住民によるイベントで、フリーマーケットなどが開催される。

冬

第1土・日曜日

三宝寺 厄落としの大根焚き ④
一年の罪汚れを落とす「厄落としの祈禱」が行われ、大根焚きが有料でふるまわれる。
☎462-6540



12月

9日～10日

了徳寺 大根焚き ④か⑤
この大根煮を食べると中風除けになり、7年続くと食べると中風、脚気にならないといわれている。有料。☎463-0937

1月

7日

福王子神社 七草粥 ④
七草粥の発祥地。1月7日に食べると1年の邪気や気が祓われるといわれている。
☎463-0937

2月

下旬ごろ

京都マラソン
7つの世界文化遺産付近を巡り、京都の魅力を堪能できる。
☎366-0314

通年

毎週火・金曜日

妙心寺東林院 精進料理教室 ②
料理で使われる野菜のほとんどは境内で栽培されている。食事を無駄にしないなどの精進の心を教わる。参加費3600円。
☎463-1334

不定期

鳴滝能 ⑤
鳴滝の杉浦能舞台で、鳴滝能が開催されている。舞台との距離が近く、迫力満点。
☎462-2665



おむろ うたの ときわ 御室・宇多野・常盤

この地域は世界文化遺産の龍安寺、御室仁和寺が存在し、多くの観光客が訪れる観光地であるとともに、長年地域を見守る街角のお地蔵さんには歴史が漂い、四季折々の行事や、商店街からは人々の日常の暮らしを垣間見ることができます。このマップを片手に、御室・宇多野・常盤の3つの地域を旅してみませんか？

常盤

常盤地域とは～京都市右京区の花園・双ヶ岡の西方地域の名称です。嵯峨天皇の皇子源常(みなもとのときわ)が、この地域に山荘を構えたのが地名の由来とされています。

京都六地藏巡り～ 8月22、23日に旧街道6ヶ所にあるお地蔵さんを巡拝し、祈願する行事。各寺で授与された六種のお幡(はた)を家の入り口に吊ると、疫病退散、福徳招来がかなうといわれており、800年以上続く京都の伝統行事である。六体のお地蔵さんは、平安時代初期に小野篁(かたむら)が一度絶えて冥土に行き、甦った後に一本の大木に六体の地藏菩薩を刻み、大善寺に祀ったといわれている。その後、平清盛が旅人たちの路上安全、庶民の疫病退散、福徳招来を願って、都に通じる主要街道の入り口に地藏堂を建て祀ったことから六地藏巡りの風習が生まれたといわれる。

1. 奈良街道—大善寺—伏見六地藏
2. 西国街道—浄禅寺—鳥羽地藏
3. 丹波街道—地藏寺—桂地藏
4. 周山街道—源光寺—常盤地藏
5. 若狭街道—上善寺—鞍馬口地藏
6. 東海道—徳林庵—山科地藏

常盤から太秦へ歩いてみよう

①源光寺

臨済宗天龍寺派の末寺で、本尊には地藏菩薩を祀っている。京都の夏を代表する伝統行事京都六地藏めぐりの一つである「常盤地藏(乙子地藏)」が祀られており、これは上善寺の鞍馬口地藏を姉子地藏と呼ぶのに対し末っ子のことを指す乙子地藏と呼ばれている。また、源義経の母である常盤御前が晩年にこの場所で庵を営み没したとの伝承がありその墓がある。



②法雲院

龍臥山と号する臨済宗永源寺派の寺院である。境内の森は「常盤の杜(森)」と呼ばれ平安時代より永遠を示す歌枕として親しまれた杜の一部で、広隆寺など周辺の森と繋がっている。国の重要文化財など多数の宝物が存在する寺院である。



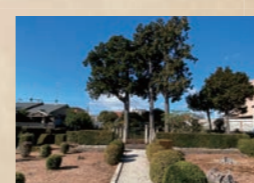
④木嶋神社(蚕ノ社)

正式名称は木嶋坐天照御魂神社であり、蚕の社とも言われる。祭神は天之御中主神・大国魂神・建甕日御魂・兼茅渟不命・瓊々杵尊の五柱である。嵯峨野一帯は養蚕・機織などに優れた技術を持つ秦氏の勢力範囲であり、本殿の東には織物の祖神を祀る蚕養神社があり、それが蚕の社と呼ばれる所以である。また本殿の西側には「元札の池」という神池があり、京都三大鳥居の一つである石製三柱鳥居が建てられている。当神社は市内でも最古の神社に属しているが古来の姿を留めており、また秦氏との関係も強く、京都市の史跡に指定されている。



⑤嘉陽門院墓(陵)

後鳥羽天皇の第三皇女である礼子内親王の墓であり、嘉陽門院墓とは院号の名前で本名は礼子内親王という。この御陵は後鳥羽天皇の母である七条院藤原殖子の離宮柳(太秦)御所跡でもある。宮内庁管理の墓所はかなり広いものであるが、石造の五輪塔自体は非常に小さいものになっている。



③大酒神社(秦神社)

祭神は秦の始皇帝、弓月王、秦酒公であり、大群(おおむね)神社または大酒明神とも称される。「大群」とは弓月王の父である功灌王が漢土の兵乱を避け、日本へと来朝し、この地に秦の始皇帝を祀ったこと由来している。それが元になり「災難避け、や「悪疫退散」の信仰が生まれたのである。また、大酒神社は元来、広隆寺の桂宮院の境内に鎮守の社として祀られていたが、明治元年の神仏分離令により現在の位置へと移し替えられた。京都三大奇祭である牛祭りには広隆寺の伽藍神であった当社の祭である。



このマップは立命館大学の学生が、嵐電沿線地域を歩き、地域の皆様のご支援ご協力を得ながら、地域の魅力やスポットを紹介し、多くの方々に嵐電沿線地域に触れ、楽しんでいただこうと制作したものです。

【企画・制作】立命館大学産業社会学部・中西ゼミ、株式会社グラフィック
【発行】京福電気鉄道株式会社(広報宣伝担当 e-mail kosen@keifuku.co.jp)
●本紙の無断転載は禁じます。●本紙記載のデータは2021年1月現在のものです。
●掲載施設の営業時間・休業日・イベント内容などは予告なく変更される場合があります。



発行2021.03.25



文化を楽しむ 仁和寺・鳴滝ルート

御室仁和寺駅

所要時間1時間半

近畿の駅百選にも選ばれた趣をお楽しみください。

仁和寺

御室仁和寺駅を出ると正面に仁和寺の山門が見えます。山門では仁王像が出迎えてくれます。

霊山寺

四国八十八ヶ所の写しである札所を約2時間の行程で全て巡ることができ、同じご利益を得られるお得な御室八十八ヶ所の一番札所。

福王子神社

福王子の交差点を南下します。

聖イエス会嵯峨野教会

教会入り口脇にアンネ・フランク像があります。西に進みます。立石一真創業記念館を外から眺めてください。

杉浦能舞台

年に10回程度、能の歴史や面白さを伝える教室を開催。参加には予約が必要。

鳴滝駅

自然に触れる 妙心寺・法金剛院ルート

妙心寺駅

所要時間1時間半

妙心寺北門向かい側に、お花が一杯飾られた美しい民家があります。

妙心寺(臨済宗妙心寺派の寺)

境内を散策して、個性的な塔頭寺院をお楽しみください。

法金剛院

住宅街を通り、双ヶ岡の南端辺りの散策路へ。歴史的風土特別保存地区の素敵な散策路を存分にお楽しみください。

双ヶ岡こもれび広場(双ヶ岡一の岡山頂)

双ヶ岡：松林と展望地は国の名勝に指定。こもれび広場の先の階段を下り、路地を通って一般道に出ます。

長泉寺

兼好法師ゆかりのお寺です。兼好法師のお墓がありますが、普段は非公開です。緩やかな坂を風電側へ歩くと、右手民家の脇に仁清斎跡の石柱があります。

御室仁和寺駅

歴史を味わう 蓮華寺・轉法輪寺ルート

龍安寺駅

所要時間1時間半

龍安寺駅へ商店街全体にまで花が並べられている「花街道」は京都市環境省を受賞している。

指月林

研究室、茶室、かまどのあるキャンプ場、グラウンドなどの施設があり、四季折々の楽しみ方ができる。

蓮華寺

境内にある石仏群が有名で、7月の土用の丑の日には、病氣平癒を祈願する「ぎゅうり封じ」の法要が行われる。

轉法輪寺

観光向けのお寺ではありません。大仏は必見の価値あり。拝観は事前許可が必要。重要文化財の五重塔や金堂は必見です。

仁和寺

仁和寺は7時30分から開門しており、境内は拝観自由。地域の方のお散歩コースとしても人気。

御室仁和寺駅

※所要時間に、各スポットでの滞在時間は含まれていません。 ※所要時間は、あくまで目安としてご利用ください。

